

様式第4 記載台帳の記載例

※実線で囲まれた枠内の注意事項及び欄外の注1～3を確認の上、記載してください。

事業を行う施設が複数ある場合は、これらの施設ごとに本紙を作成し、「特定器官等の譲渡し又は引渡しの業務を行うための施設の名称」欄に当該施設の名称を記載してください。

様式第4 (法第33条の3)

記載台帳 うみがめ科(タイマイ等)の甲

届出番号 B-000

氏名又は名称 環境産業株式会社

特定器官等の譲渡し又は引渡しの業務を行うための施設の名称

環境産業中央事務所

年月日	取引先 (仕入れ先又は販売先)		取引量				在庫量		その他
	住所・電話番号	氏名又は名称及び法人にあっては代表者の氏名	譲受け・引取り(仕入等) (在庫量増加分)		譲渡し・引渡し(販売等) (在庫量減少分)		特定器官等 (重量)		
			特定器官等 (数量)	(主な特徴)	特定器官等 (数量)	(主な特徴)			
2018.6.3	(新規届出日時点)						3斤(1,8kg)		
2018.6.15	1	1	10.0斤	肚甲			13斤(7,8kg)		
2018.6.24	東京都千代田区霞が関0-△-□ ○○(○○○○)○○○○	環境株式会社 経代表取締役 環境次郎	5.0斤	縁甲			18斤(10,8kg)		
2018.7.1	2	2	12.5斤	背甲			30.5斤(18,3kg)		
2018.7.18	自己消費				2.0斤	背甲	28.5斤(17.1kg)	置物1kg	
2018.7.19	3	3	10.0斤	背甲			38.5斤(23.1kg)		
2018.7.26	個人販売				10.0斤	背甲	28.5斤(17.1kg)		
2018.8.8	神奈川県●●市○○△○-△-□ ●●(○○○○)○○○○	環境花子	10.0斤	背甲			38.5斤(23.1kg)		

最初の欄は、特定国際種事業届出時の在庫量を記載してください。

在庫を自己消費(製品の製造等により消費)した場合は「自己消費」と記入し、在庫量を変更してください。

在庫を自己消費(製品の製造等により消費)した場合は「自己消費」と記入し、在庫量を変更してください。

注1 用紙の大きさは日本工業規格A4とすること。
 注2 業務を行う施設等が複数ある場合で、施設ごとに在庫を管理している場合は施設ごとに本紙を作成し、「特定器官等の譲渡し又は引渡しの業務を行うための施設の名称」欄に当該施設の名称を記載すること。なお、複数の施設の在庫を一緒に管理している場合は当該施設の名称を全て記載すること。
 注3 「取引先」欄は、「様式第4別紙 取引先一覧」を作成している場合はその番号を記載し、製品を製造した場合にその原材料に登録票が付されている場合はその番号を記載すること。

取引先(販売先)が個人(一般消費者)の場合のみ「個人販売」と記載してください。
 なお、取引先(仕入れ先)が個人の場合は、住所・電話番号・氏名を記載が必要です。

同一の取引先と頻繁に取引がある場合、取引先一覧を作成し、「取引先」の欄にはそのNoを記載することができます。

No	取引先の氏名又は名称及び法人にあっては代表者の氏名	取引先の住所	取引先の電話番号	取引先の代表者番号
1	大塚ベトナム株式会社 代表取締役 甲原花子	東京都千代田区千代田0780番0号	03-XXXX-XXXX	00-AAAA
2	山崎 健太郎	東京都千代田区千代田0780番0号	03-XXXX-XXXX	00-AAAA
3	株式会社環境産業 代表取締役 山原健夫	神奈川県横浜市西区0780番0号	045-XXXX-XXXX	00-AAAA

特定器官等の主な特徴の種類は、以下を参考にしてください。

背甲	肚甲	縁甲(ツメ)
端材		半加工品(製品名)

取引量及び在庫量の「重量」欄には、「斤」及び「kg」を単位として小数点第1位まで記載してください。

